

## 5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

元年7月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	76,619	76,619	210,337	210,337	28,411	136,117	7,931	2.70	2.70	1.55	1.55
19歳以下	1,340	7,652	2,850	21,057	442	1,600	113	3.03	17.31	1.78	13.16
20～24歳	7,272	8,598	20,091	23,466	2,436	11,317	562	2.99	3.53	1.78	2.07
25～29歳	11,061	8,553	29,725	23,308	3,687	16,747	837	3.00	2.32	1.77	1.39
30～34歳	8,916	8,223	24,595	22,521	2,959	14,051	642	3.01	2.78	1.75	1.60
35～39歳	7,054	7,384	19,974	20,466	2,442	11,885	621	2.89	3.02	1.68	1.72
40～44歳	6,969	6,804	19,741	18,876	2,682	12,883	822	2.60	2.54	1.53	1.47
45～49歳	7,628	6,427	21,866	17,749	3,172	15,414	1,013	2.40	2.03	1.42	1.15
50～54歳	6,856	6,368	19,564	17,566	2,848	14,060	995	2.41	2.24	1.39	1.25
55～59歳	5,567	6,365	16,482	17,557	2,221	11,640	766	2.51	2.87	1.42	1.51
60～64歳	5,192	5,420	15,554	14,713	2,168	11,782	722	2.39	2.50	1.32	1.25
65歳以上	8,764	4,825	19,895	13,058	3,354	14,738	838	2.61	1.44	1.35	0.89

年齢計	76,619	76,619	210,337	210,337	28,411	136,117	7,931	2.70	2.70	1.55	1.55
24歳以下	8,612	16,250	22,941	44,523	2,878	12,917	675	2.99	5.65	1.78	3.45
25～34歳	19,977	16,776	54,320	45,829	6,646	30,798	1,479	3.01	2.52	1.76	1.49
35～44歳	14,023	14,188	39,715	39,342	5,124	24,768	1,443	2.74	2.77	1.60	1.59
45～54歳	14,484	12,795	41,430	35,315	6,020	29,474	2,008	2.41	2.13	1.41	1.20
55歳以上	19,523	16,610	51,931	45,328	7,743	38,160	2,326	2.52	2.15	1.36	1.19

年齢計	76,619	76,619	210,337	210,337	28,411	136,117	7,931	2.70	2.70	1.55	1.55
44歳以下	42,612	47,214	116,976	129,694	14,648	68,483	3,597	2.91	3.22	1.71	1.89
45歳以上	34,007	29,405	93,361	80,643	13,763	67,634	4,334	2.47	2.14	1.38	1.19

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求職者数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。